

すてきな笑顔

鹿児島大学教育学部附属小学校 六年 田畑 佳穂

「もう大丈夫ですよ」
この時、私の不安でいっぱいだった心に救いの手をさしのべてくれたのが獣医師だった。そのやさしさと思いやりがまつた言葉をつかうことができる獣医師になりたいとその時決心した。

小学五年生の頃、私の愛犬が乳がんを診断された。その前日まで、笑顔で楽しく暮らしていた愛犬が、がんと診断されると、とても悲しく、胸の中が辛さでいっぱいになった。

そんなとき、診察室から一人の女性が出てきた。その女性は、さっきまでずっと暗い顔をしていたが、診察室から出てくると、さっきの表情と反対に、とても安心した表情で笑顔が溢れていた。その姿を見て、私は、獣医師は動物たちだけではなく、多くの人々の笑顔も守っているということに気づき、再び私はこの夢を叶えたいと思った。

では、獣医師にとって必要なことは何か。一つ目は、洞察力や判断力を身に付けることだ。獣医師になるには、鹿児島大学の共同獣医学部に入学し、六年間学ばなければならない。でも、知識だけでは、獣医になることができない。そう、実習をするということも必要だ。その次に、国家試験を受ける。さらに、研修医として働きながら学ぶ必要がある。そして、獣医師になってからも、新しい病気が発生したりいろいろなトラブルも起こるだろう。そのような困難を乗り越えながら、立派な獣医師になるのだ。



二つ目は、人とのコミュニケーション力だ。いろいろな人から、動物が今、どのような状態なのかをコミュニケーションする中から、聞き出さないといけないからだ。

三つ目は、動物を守りたいという気持ちだ。これは、今までで一番大切なこと


だと思う。動物の命は、ただ好きやかわいいからという理由であずかれるものではないと思うからだ。だから、ただ好きやかわいいという見方で動物を見るのではなく、心の底から守りたいという思いで見ると、また見え方が変わるのではないかと思う。

獣医師になるため、今、自分の前にある道だけをたよりにするのではなく、たとえ強くて大きなかべだったとしても、何度も何度も立ち向かっていつか必ず乗り越える。私は、あの時の獣医師みたいに、動物たちだけではなく、人々も笑顔にすることができると獣医師になりたい。私は、みんなの笑顔が一番うれしいから。

田畑 佳穂 のライフプラン

将来なにになりたいか？ 獣医師  
その理由：たくさん人の笑顔と、動物たちの笑顔と命を守る存在になりたいから。

夢をかなえるまでのスケジュール

苗年(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2023年	12(小6)	中学受験, 小学校卒業	塾の授業料
2024年	13(中1)	中学入学, 小学校での課題をなおす	入学金, 教材費, 塾の授業料
2025年	14(中2)	高校受験の勉強・部活	塾の授業料
2026年	15(中3)	動物に関する勉強をはじめ、高校受験	教材費
2027年	16(高1)	高校入学	入学金, 教材費
2028年	17(高2)	英検2級をこまけてとる。	受験費, 教材費
2029年	18(高3)	大学受験の勉強	教材費
2030年	19(大1)	鹿児島大学共同獣医学部に入学。	入学金, 教材費
2031年	20(大2)	↑	
2032年	21(大3)	獣医師になるために勉強する	
2033年	22(大4)		
2034年	23(大5)	国家試験の勉強 	
2035年	24(大6)	↓ 学UPを目指す!!	
2036年	25	国家試験を合格する	受験費
2037年	26	研修期間 獣医師面許取得	給料をもらう
2038年	27	↓ 専門決定!!、病院決定!!	研修金
2040年	29	多くの人の笑顔, 動物たちの命と笑顔あふめる生活を守る存在になった。	毎月, 給料 